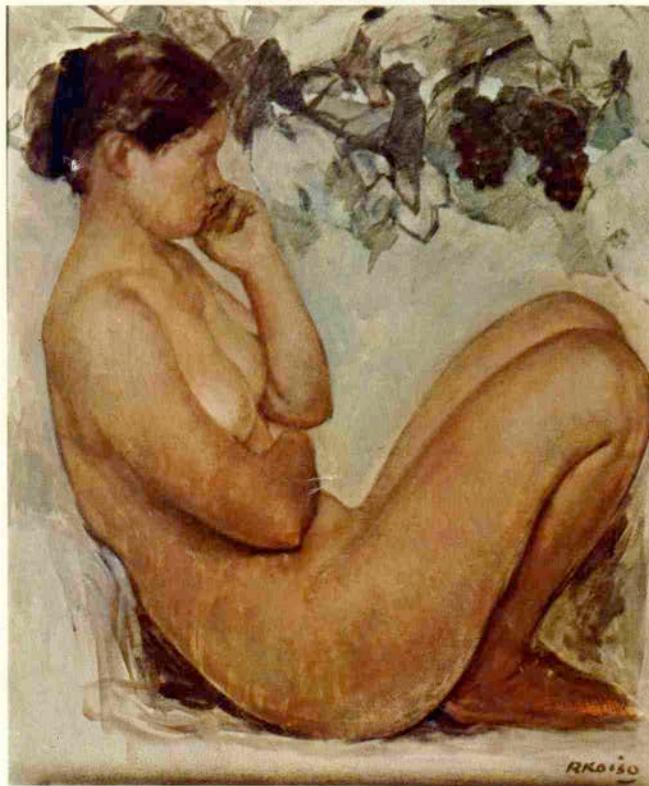


THE-KOBECCO

7 JULY 1974 NO.159
神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可
昭和49年7月1日印刷 通巻159号
昭和49年7月1日発行 毎月1回1日発行



ナツは海。ナツは山。
素肌にやさしい生なりの綿

コットン



おしゃれ心を大切に

婦人服飾
KOBE

ペニヤ

神戸

三宮センター街 391-5528・9
さんちかレディス・タウン 391-1204

東京

日本橋東急百貨店 1F 211-0511

大阪

梅田阪急三番街 372-8093
上本町近鉄百貨店 2F 779-1231

ミナミ地下センター 213-6128

モデル／浦谷三世

Photo／藤原保之
南洋植物パークにて

’74 夏のあなたにミキモトのペンダント



世界の宝石店

MIKIMOTO

神戸店=三ノ宮-神戸国際会館

☎221-0062

●大阪支店=堂島-新大ビル ☎341-0247

●京都支店=河原町蛸薬師BAL ☎241-2970

●大阪=阪急・阪神・高島屋・松坂屋・近鉄アベノ店・近鉄上六店

●本店=東京・銀座 ☎535-4611

©1974-7 株式会社ミキモト

旅のスケッチ<7>

スペイン セビリア駅 / 絵・文 西村 功
人気のまばらなこの駅にも
物売りの老婆はいた



7. Tushimura

可愛くステキな未来の先生——

増本直美

（代表ターン神戸） カメラ・米田定蔵

この暑いのに着物とは大変ですね。ええ、これから初めてのお仕事で外国船の乗組員を出迎えますので……。四代目の代表ターン神戸に選出された増本直美さんは、大阪教育大学三回生で二十歳。将来は先生に？ ええ、その積りです。私が小学生のとき担任をして頂いた先生がとても素適な方だったんですよ。それ以来ずっと将来は学校の先生になろうと考えていたんですよ。（影の声） 本当はこの子には先生なんかにならずに結婚をして家庭に入つて欲しいんですけどね。今すぐにでもね……（目下、小学生六名と中学二、三年生に数学を教えている。子供たちは私のことを恐い先生だと思ってるようですね。何故でしょう（！） さあ、何故かしら……。しかし、あと二年もすれば、綺麗でステキなボクたち（ワタシたち）の女の先生！ と子供たちに親しまれる先生になつているだろう。そして、その内の誰かが嘗ての直美さんのように先生になることに憧れるかも分らない。彼女の責任は重大だ。葺合区在住。（相楽園にて）



北国にもこんな明るい一日がある。
夏を謳歌する人たちの憩いの場
澄みきつた碧い空と海



宝石各種



トアロード

神戸ダイヤモンド
KOBE DIAMOND

TEL. 078(331)0690・2397

ヨット・風・夏

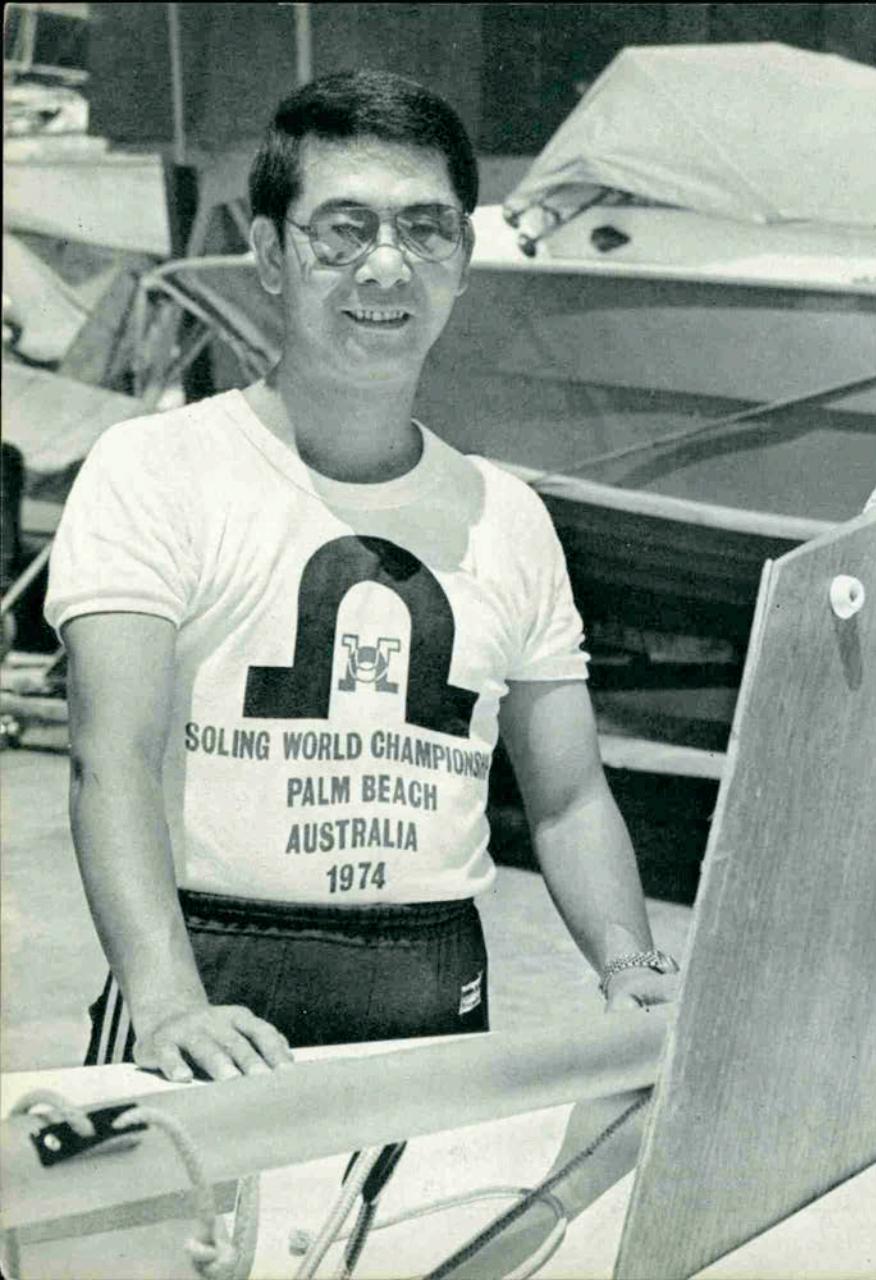
前田豊一

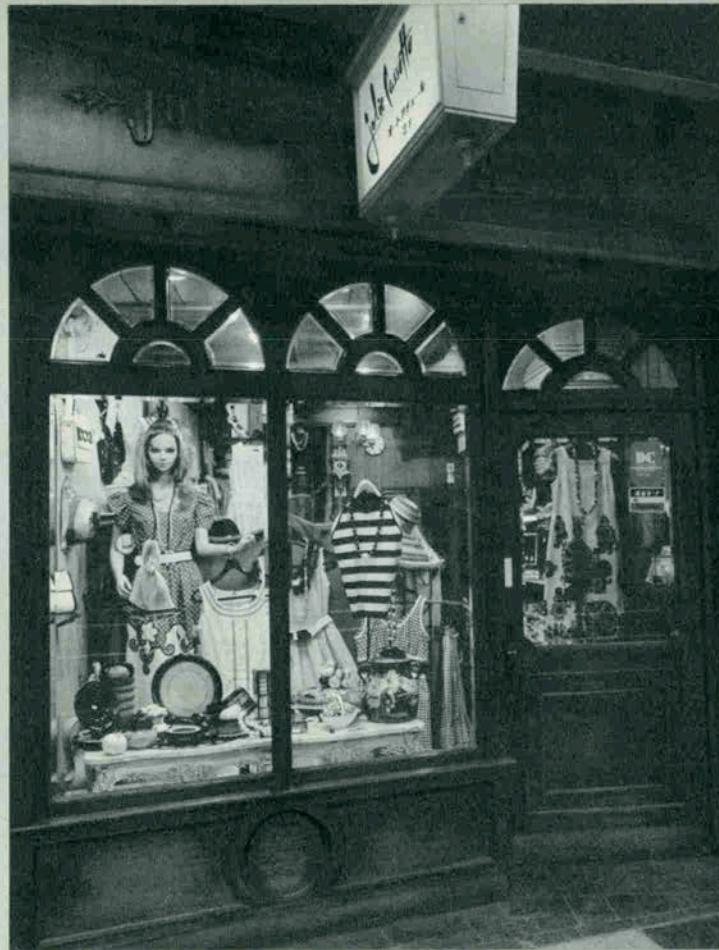
（48年度全日本ヨット選手権第1位）カメラ・米田定蔵

夏。うだる暑さに身も心もヘキエキしているときでも、沖に白帆、海原を風にまかせて行くヨット、なんて絵を頭に浮かべるともう涼しい気分になるから不思議。休暇には年中琵琶湖でボートに乗っているという前田豊一さん（37歳）。風の弱い夏はむしろシーズンオフだ。

須磨で育ち、海が好きで高校時代から始めたヨットがもう20年以上。ソリング級オリンピッククラス、三人チームで昨年関西一、日本一のタイトルを得、今年はじめシドニーの世界大会に出場。スマートなヨットもレースとなればはたで考えるほど悠長なスポーツではない。瞬時に要求される決断力。テクニックと勘とねばり。不斷の鍛練――。関学在学時代にはスキーをやり、今は造船関係の会社の専務さん。シドニーは「ヨット以外はよかつたですよ」とか。

（陽ざかりの須磨ヨットハーバーで）





夢のようなカセットのウィンドウ

ヤビツの扉を押したら
ややこやと可愛さが
みちあふれたカセットの世界
あなたのファッショントライプを
ゆたかに チャーミングに…
ジョイフルなカセットへ

オートクチュール カセット

砂川松枝
神戸・大丸前 tel. 078(391)4992
横浜スカイビル 2F tel. 045(441)1221

★デザイナーの力を
ためしてみませんか
カセットではファッションを心
から愛する人で、アシスタント
デザイナーとして働きたい人を
求めて います。ぜひお電話を。



ある集い★クラブ雲峰プロ・リ隊

コンナフウニ準備ヲシテ
イル時がイチバン楽シイ。
それぞれがひとつずつ夢をふ
くらませた。働きながらお
金をたくわえ苦労しての資
金調達。兵庫県では社会人
登山隊はじめてのヒマラヤ。
大目に確実に一步一歩高み
を極めてきてほしい。

「身体髪膚これを父母に受
く。あえて毀傷せざるは孝
のはじめなり」（孝經）
ヒマラヤの山登りといえ
ども命がけなどとんでもな
い。臆病なくらい慎重に、
一か八か、だけはどうして
も避けたい、という藤田隊
長（55）。晴れのヒマラヤ登
山、7月24日の出発（先発
隊）も目前。登頂のための
装備や食料の梱包に集まっ
た隊員たち、心はすでに七
千メートルの白い峰か。

岩、氷雪、高度そして自
分自身との闘い。それが登
山家の舞台。結晶するよつ
な空気、空の青は登山家の
褒章。

夏はレディスサウナでさわやかに



モデル／福田メグ
フォト／藤原保之

水着のシーズン・イン！ウエスト・ラインに手ぬかりはない？

研修費￥20,000(約3カ月分)

1部／午前10時～11時
2部／午前11時～12時

研修開始費￥1,000

全身バラフィンバッく￥2,500

メンバーズ制もあります

全身オイルマッサージ￥3,000
薬草美顔￥2,500

● PRICE

サウナコース￥1,000

マッサージ￥1,300

神戸
★
レディスサウナ

神戸市生田区下山手通2-29

神戸サウナビル2F

TEL. 078-391-2495

● 営業時間
(受付は午前1時まで)

平日／午前11時～午前3時
(受付は午前2時まで)

日曜／午前11時～午前2時
(受付は午前1時まで)

● サウナコースのご紹介
サウナルームで発汗
クーリルバス、シャワーで冷浴
バイブルバスで全身をミクロマッサージ
再びサウナルームへ
ラストはクーリルバスでお肌をひきしめます
浴後は美容器具でウエストラインもほつそり♪

● サウナコースのご紹介



4人の受賞作品が展示された会場

コウベスナップ

安井賞受賞画家4人展開かる



故安井曾太郎氏を記念して設定された安井賞を受賞した兵庫県在住の4人の画家——第9回受賞の西村 功氏(受賞作「ベンチの人びと」)、第12回の鴨居 玲氏(同「静止した刻」)、第14回の山本文彦氏(同「語りI」)、第15回の中西勝氏(同「大地の聖母」)——の合同展が、5月25日から6月23日まで県立近代美術館にて開催された。

会場に入ったところの正面には4氏の受賞作品が展示され、総数170点余りの作品群はそれぞれの作家の強い個性をうかがわせ観賞者を魅了していた。

また、6月2日には同美術館の講堂で、山本文彦、中西 勝両氏による特別講演会「自作を語る」が開かれ、講演後に来聴者との座談会も行われた。

◀講演後の来聴者を囲んでの座談会

KOBECO GALLERY

7

神戸つ子
ギャラリー

〈行動美術協會〉

今まででは花、首のない人形、頭で考えることをしない人間などをテーマに描いてきたが、もっと社会現象としてのテレビの映像やそれをとりまく人たちを批判をこめて描きたいと思っているんです。

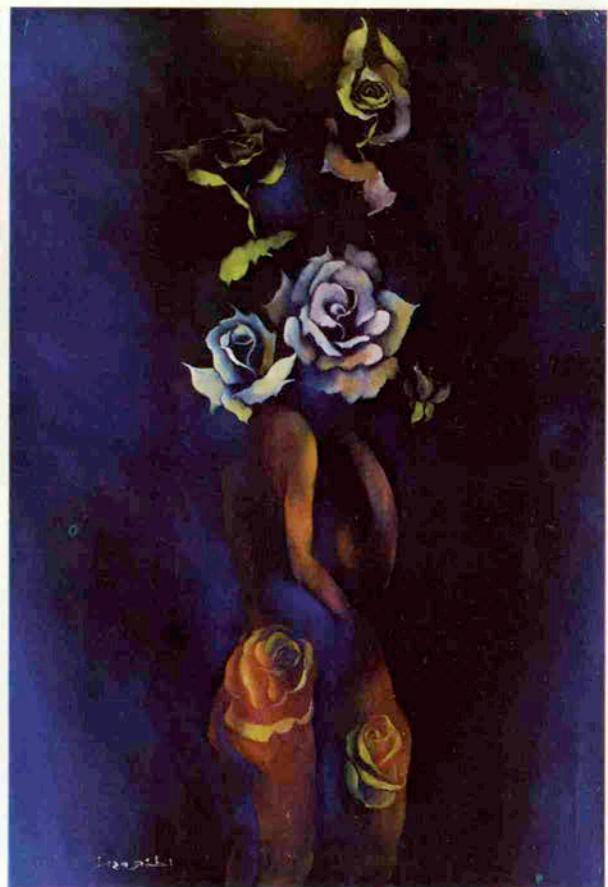
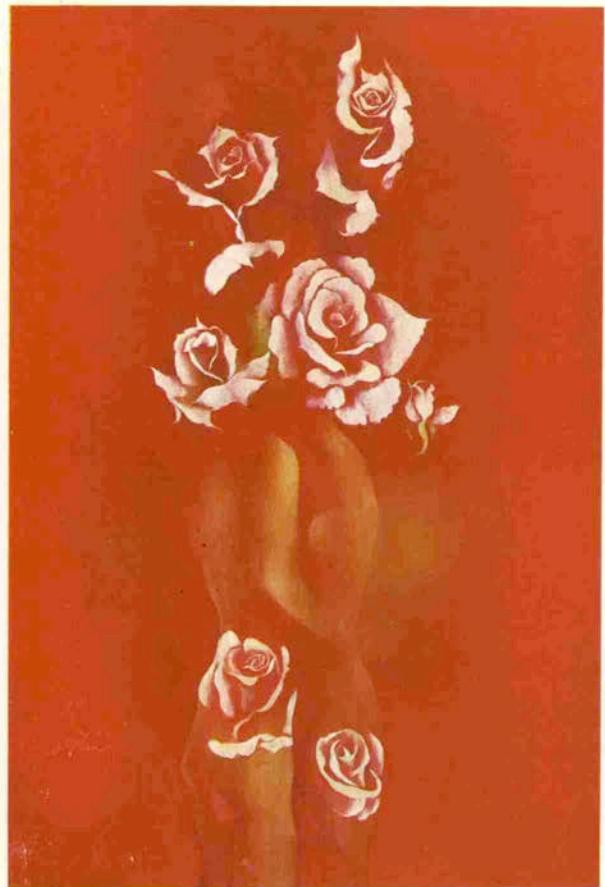
に表わすのではなく、そういう面が自然に画面に出なくてはいけないと思いますよ。

甘美な幻想の世界ともいわれるけど自分なりのイメージの広がりがあるでしょ。僕の場合は一つの作品の途中から次はこうしてみたいという気持ちが湧いてくるんですよ。松本宏の世界はこれだ!と決まれば深く間口を狭くして追求していきたいですね。型の上での安定とは別に、内面では絶えず繰りかえしたり、壊したりの変化

が必要だと思います。心中にあるドロドロしたものがストレートに表現できたら……。

若い若いといわれてきた松本宏氏も40歳。一つのステップを躍む時期でもあるようだ。今、繰り返し問いつづけている自分の絵の世界に新しい展開が生まれようとしている。





赤の中の2人・青の中の2人